

観光帆曳船

湖面を渡る風をうけ、真っ白な帆をいっぱい張って進む帆曳船は息をのむほど美しく、その勇壮な姿は大変好評で、霞ヶ浦の夏の風物詩です。帆曳船は、巨大な帆を張り風の力で横に流れるようにして網を曳く船で、明治13年に考案され、シラウオ漁や、ワカサギ漁に用いられていました。昭和40年頃からトロールの普及により、徐々に姿を消しましたが、現在は夏から秋にかけて観光帆曳船として運航され、遊覧船からみることができます。

7月21日(火)と、7月25日(土)から10月18日(日)までの
土・日・祝日 午後1時から3時まで

※天候などにより欠航になるときもありますので、お問い合わせください。

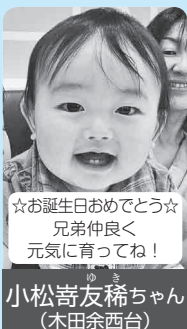
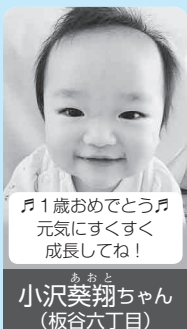
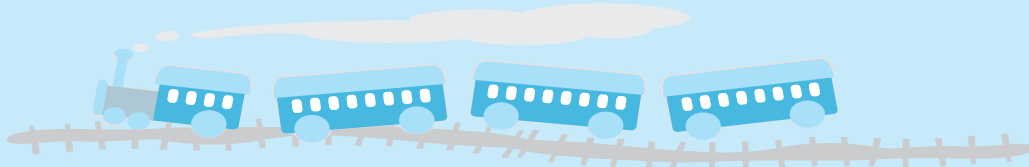
遊覧船乗船場所／土浦港内各乗り場(川口二丁目)

運航業者	乗船時刻	料金(大人・小人)
常陽観光	午後1時25分(約50分)	1680円・840円
ラクスマリーナ	午後1時30分(約30分)	1540円・770円

～ 合同操業情報 ～

8月2日(日)…土浦キララまつり(土浦港沖)：4艘、8月16日(日)…あゆみ祭り(かすみがうら市歩崎沖)：4艘、
9月20日(日)…土浦、かすみがうら、行方3市合同操業、(かすみがうら市歩崎沖)：8艘
※8月16日、9月20日の両日、土浦沖では運航いたしません。

問土浦市観光案内所(☎821-4166)・土浦市観光協会(☎824-2810)・商工観光課(☎826-1111 内線7605)



赤ちゃんの写真応募のお願い

2ポイント

①頭がきれていない写真
②25文字には記号(！、♡、♪)なども含みません

